

第7回日本支援工学理学療法学会学術大会 —移動を支える支援工学—

教育講演

- ▶ 「機械は人間を超えられるか～走行用義足の展望について」
- ▶ 講師 保原 浩明先生
- ▶ 所属 産業技術総合研究所 主任研究員
- ▶ 略歴 早稲田大学大学院博士後期課程修了 博士(人間科学)
 国立障害者リハビリテーションセンター研究所、日本学術振興会特別研究員(PD)
 University of Maryland-College Parkを経て2013年に産業技術総合研究所に入所
 義足ランナーの動作解析および大規模データ分析に取り組み研究を継続
 2013年に国際バイメカニクス学会よりPromising Young Scientist Awardを受賞(日本人初)



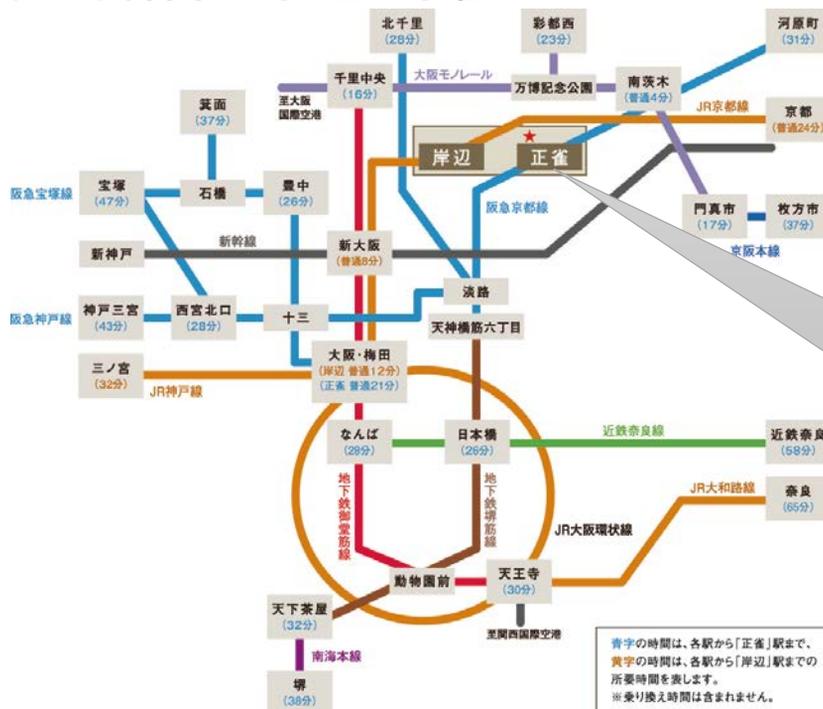
シンポジウム

- ▶ 「活動・参加を促進する移動支援機器」～理学療法士の果たすべき役割～

一般演題・機器展示 一般演題 募集期間2018年5月15日～6月16日
 ※募集要項は日本支援工学理学療法学会HPで掲載します

会期 2018年9月29日(土)

会場 大阪人間科学大学 庄屋学舎



新大阪駅から
普通電車8分

青字の時間は、各駅から「正雀」駅まで、
 黄字の時間は、各駅から「岸辺」駅までの
 所要時間を表します。
 ※乗り換え時間は含まれません。